

認知症2025年に700万人  
65歳以上の5人に1人に



北杜市では、認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けられるように認知症の早期発見・早期対応プロジェクトを行っています。

このプロジェクトは、**当事者の声からスタート**します。

認知症の方を早期に発見し、必要な支援（医療や介護など適切な支援）に結びつける仕組みです。



### 認知症初期集中支援チームとは

認知症の方を早期に発見し支援するため、認知症サポート医、看護師、作業療法士など医療・介護の専門職で構成されたチームです。

認知症が疑われる人や認知症の人及びそのご家族を訪問し、必要な医療・介護の導入やご家族への支援など、初期の支援を包括的、集中的（おおむね6ヶ月間）に行い自立生活をサポートしていきます。

### こんなサポートをします！

- ①ご自宅を訪問し、対象者の生活状況、生活環境、困りごと、ご家族の介護負担感などをお聞きします。
- ②ご本人やご家族から寄せられた相談にどう対処すべきか、チーム員等で検討します。
- ③適切な医療や支援につなげ、病気の進行や悪化を防ぎます。

## 早期発見・早期対応のメリット

### 本当に認知症？

#### ①早期治療で改善も期待できる

早めに受診して原因となっている病気を突き止めることが大切です。



#### ②進行を遅らせることができる

適切な治療やサポートを行うことによって、進行のスピードを遅らせることができます。



#### ③事前にさまざまな準備をすることができる

早期の診断を受け、今後の治療方針をご本人やご家族が話し合うことができます。お金の管理や生活環境を整えることができます。



### 対象となる人は

40歳以上で認知症が疑われ、在宅で生活されている方です。

- ①医療サービスや介護サービスを受けていない方、または中断している方
- ②医療サービスや介護サービスを受けているが、対応が困難な方

※認知症と診断されている方も、  
①②に該当する方はご相談ください。

## 相談から支援までの流れ

「あれ？変だな」と気づいたら

地域包括支援  
センターへ相談

認知症初期集中支援チームへの紹介

チームによる支援

家庭訪問

依頼を受けた  
オレンジチーム員が  
訪問します。

チーム員会議

- ・おおむね6ヶ月間 **集中的に支援**します。
- ・適切な医療サービスや介護サービスを受けるなどの支援方法を検討します。

医療機関やケアマネージャー等  
への引継ぎ・支援

早期発見・早期対応を目指す

北杜市認知症初期集中支援チーム(オレンジチーム)  
お住いのエリアのオレンジチームがサポートします!

### 市立 甲陽病院オレンジチーム



サポート医 大泉中央診療所 院長 中島琢雄医師  
市立甲陽病院 院長 飯塚秀彦医師  
副院長 中瀬 一医師  
チーム員 医師、看護師、作業療法士、社会福祉士等  
活動エリア 高根・長坂・大泉・小淵沢

### 市立 塩川病院オレンジチーム



サポート医 市立塩川病院 院長 都倉昭彦医師  
チーム員 医師、看護師、作業療法士、社会福祉士等  
活動エリア 明野・須玉・武川・白州

## 「認知症」早期発見の目安

- 人柄が変わる
- 不安感が強い
- 判断・理解力が衰える
- もの忘れがひどい
- 意欲がなくなる
- 時間・場所がわからない

☑例えば、こんな様子があるとき…

- 同じことを何度も言う・聞く・する
- しまい忘れ置き忘れが増え、いつも探し物をしている
- 料理、片付け、計算、運転などのミスが多くなった
- 慣れた道でも迷うことがある
- 些細なことで怒りっぽくなった
- ひとりになると怖がったり寂しがったりする
- 下着を着替えず、身だしなみを構わなくなった

※(公社)認知症の人と家族の会が作成した「認知症」早期発見の目安」一部抜粋

☑が一つでもついた場合は、迷わず医療機関または地域包括支援センターへご相談下さい。



北杜市認知症簡易チェックサイト▶  
もご活用ください



お問い合わせは

北杜市地域包括センター  
(北杜市市民部介護支援課内)

TEL 0551-42-1336

# 認知症かな?

または認知症で困ったら

認知症初期集中支援チーム

(通称オレンジチーム)がサポートします!!

早期発見・早期対応  
することにより  
大きなメリットがあります。



市立 甲陽病院オレンジチーム  
市立 塩川病院オレンジチーム